

1. 地震編



第1章 災害想定

天王寺区で地震が起こると…

上町断層帯地震

死者数

早朝の発生で、

約**400**人

昼間の発生で、

約**600**人

建物の全半壊

約**7,000**棟

南海トラフ巨大地震

建物の全半壊

約**2,100**棟



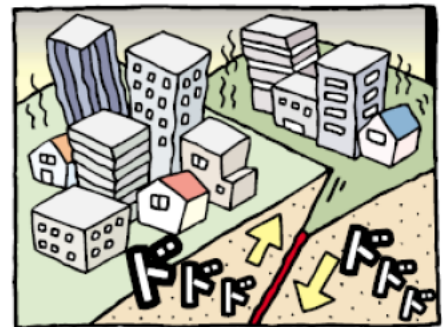
1 内陸活断層の地震

内陸活断層地震とは、陸地の地下(ユーラシアプレートの内部)で活断層がずれて起こる地震です。

兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)や熊本地震、平成30年6月に発生した大阪府北部を震源とする地震がその代表例です。

特徴

- 揺れている時間が短い(10秒から数十秒)
- 震源が浅いため、断層の近くでは揺れが激しい
- 千年から1万年程度の間隔で発生する



(1) 今後、発生が想定される地震

今後、発生が想定される内陸活断層の地震として、**上町断層帯地震**、生駒断層帯地震、有馬高槻断層帯地震、中央構造線断層帯地震があります。

天王寺区に最も大きな影響を及ぼす上町断層帯地震は、今後30年以内に発生する確率は、2～3%と予測されています。



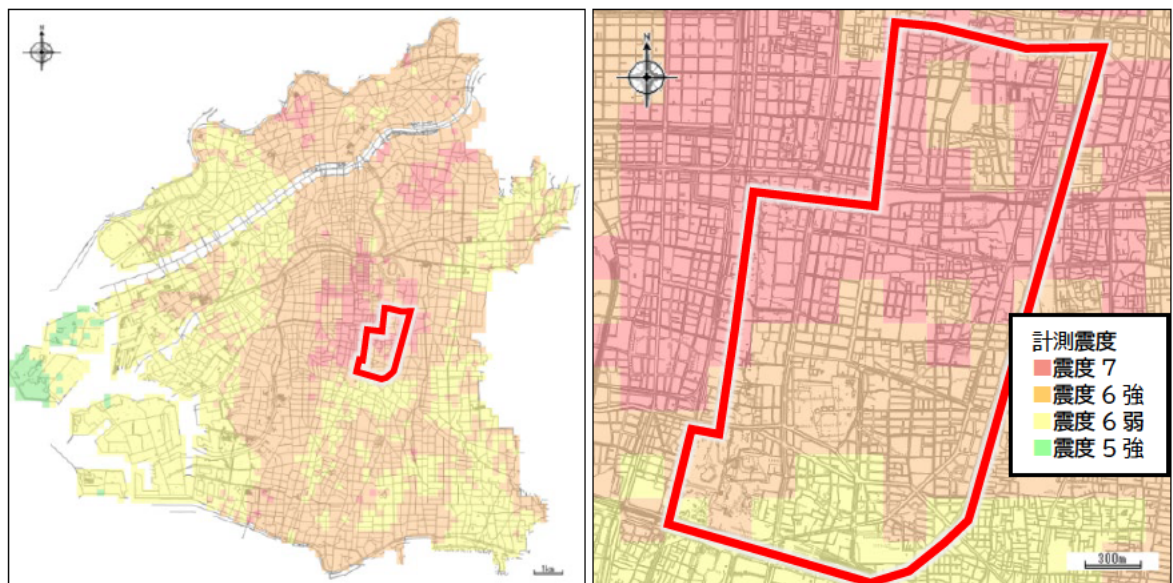
(2)天王寺区における被害想定

① 上町断層帯地震

地震規模(マグニチュード)	7.5～7.8
最大震度	6 弱～7
死者数(人)* ³	(早朝)391 / (昼間)573
建物の全半壊(棟)* ³	6,813
ライフラインの被害(市全体の被害想定)	
電気(停電率/復旧見込み)	約 64% / 約 1 週間
ガス(供給停止率/復旧見込み)	約81% / 約 2～3 か月
水道(断水率/復旧見込み)	約 45% / 約 3 週間
固定電話(不通率/復旧見込み)	約 13% / 約 2 週間

出典:大阪市地域防災計画<震災対策編>(令和 3 年 4 月)

【上町断層帯地震の震度予想分布図】



出典:マップナビおおさか 防災情報マップ

³ 死者数、建物の全半壊は、大阪府自然災害総合防災対策検討(地震被害想定)報告書(平成19年 3 月)より抜粋

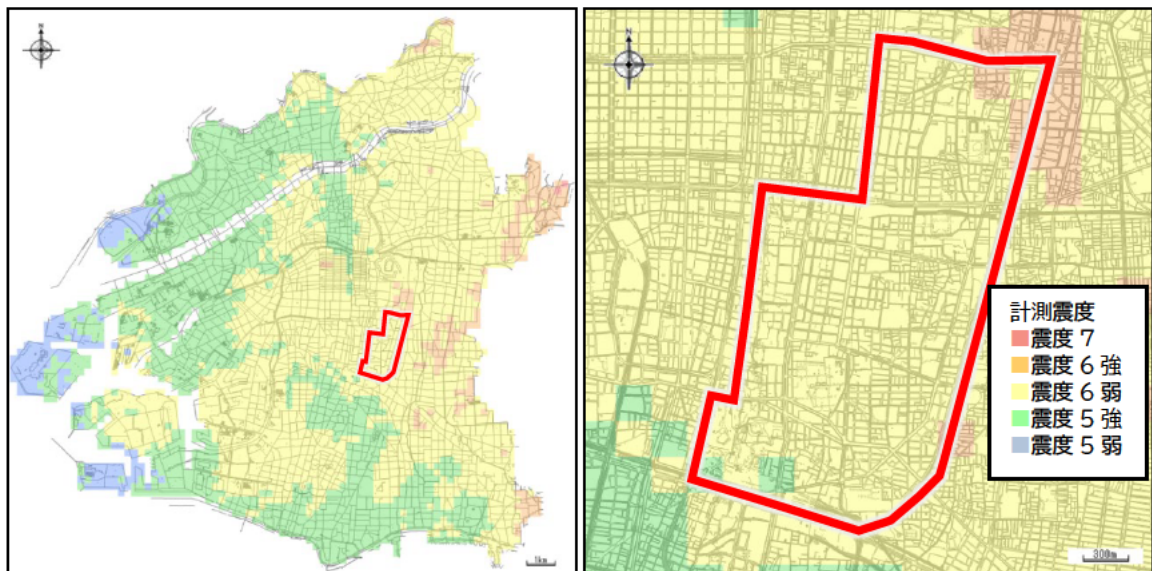
② 生駒断層帯地震、有馬高槻断層帯地震、中央構造線断層帯地震

	生駒断層帯地震	有馬高槻断層帯地震	中央構造線断層帯地震
地震規模(マグニチュード)	7.3～7.7	7.3～7.7	7.7～8.1
最大震度	5 強～6 強	5 弱～6 弱	5 弱～5 強
死者数(人)* ⁴	(早朝)24 (昼間)33	0	0
建物の全半壊(棟)* ⁴	3,112	75	24
今後 30 年以内の発生確率(%)	0～0.2	0～0.03	0.06～14
ライフラインの被害(市全体の被害想定)			
電気(停電率/復旧見込み)	約 7% / 約 6 日	約 1% / 約 2 日	約 0.1% / 約 1 日
ガス(供給停止率/復旧見込み)	約 32% / 約 0.5～1.5 か月	0%	0%
水道(断水率/復旧見込み)	約 45% / 約 3 週間	約 22% / 約 10 日	約 11% / 約 1 週間
固定電話(不通率/復旧見込み)	約 2% / 約 2 週間	約 0.9% / 約 2 週間	約 0.2% / 約 5 日

出典：大阪市地域防災計画＜震災対策編＞（令和 3 年 4 月）

【震度予測分布図】

生駒断層帯地震



出典：マップナビおおさか 防災情報マップ

⁴ 死者数、建物の全半壊は、大阪府自然災害総合防災対策検討(地震被害想定)報告書(平成 19 年 3 月)より抜粋